

●有田市医師会優秀職員表彰
(平成29年9月30日)

この表彰は有田市の医療機関で長年勤務し、地域医療に貢献した医療従事者に贈られるもので、当院からは2名が表彰されました。



- 【20年以上勤務】
浮野 由紀子 看護師
【10年以上勤務】
笠谷 恵子 看護師

●第30回 院外糖尿病教室開催
(平成29年11月16日)

当院では11月14日の世界糖尿病デーに合わせて、糖尿病の予防と知識を高めるための糖尿病教室を毎年開催しています。今年も、オークワ箕島店のスペースをお借りして、医師や薬剤師・管理栄養士・看護師が療養相談や血圧・血糖の無料測定などを行い、45名が来場されました。



新入職員紹介

4階病棟
看護師

やましりか
山西 利佳
(入職日 平成29年5月16日)



栄養課
栄養士

なかおあやか
中尾 文香
(入職日 平成29年6月1日)



栄養課
管理栄養士

なかしまゆき
中嶋 由貴
(入職日 平成29年7月1日)



以前は急性期病院に勤めており、療養型病院での勤務は初めてです。初めは戸惑うこともありましたが、優しい先輩方の指導により少しずつ慣れてきました。アットホームな雰囲気の中で、笑顔で丁寧な看護を心掛けて日々の業務に励みたいと思います。

調理の仕事は初めてなので、毎日新しい事の連続ですが、これからも日々勉強し、早く一人前の調理員になれるよう何事にも一生懸命取り組んでいきます。よろしくお祈りいたします。

栄養課の一員として、患者さんに喜んでいただける安心安全な食事の提供に取り組み、患者さんを笑顔に出来る細やかな栄養管理ができるよう頑張りたいです。



医療法人 千徳会

理事長 成川守彦 院長 成川暢彦

〒649-0304 和歌山県有田市箕島904
TEL:0737(83)0078 FAX:0737(83)0079
E-mail: sakura_2007@cherry-hill.or.jp
http://www.cherry-hill.or.jp

●地域連携室 TEL 0737(83)0829

診療科目等

- 内科・腎臓内科・人工透析科・呼吸器内科・消化器内科・糖尿病内科・脂質代謝内科・神経内科・循環器内科
- 脳神経外科・皮膚科・婦人科・眼科・泌尿器科・放射線科・リハビリテーション科・甲状腺外来・禁煙外来
- 人間ドック・協会けんぽ管掌健診指定・各種基本健診
- 入院許可ベッド数 99床
- 一般病床:49床(特殊疾患病棟入院料1) 医療療養病床:50床(療養病棟入院基本料1)
- 腎センターベッド数37床(最大受入患者数114名) (夜間透析実施中)

	月	火	水	木	金	土	備考
内科	(1)山崎正樹 (2)野口正徳	稲垣優子 (和医大)	(1)山崎正樹 (2)野口正徳	野口正徳	北原千愛 (和医大)	西山穂	
腎臓内科		小田穂		成川暢彦			
脳神経外科	宮本達也	宮本達也		宮本達也			
婦人科	今井秀彰	今井秀彰	今井秀彰	今井秀彰	今井秀彰	今井秀彰	子宮がん検診可能
循環器内科	水越正人 (和医大)						
神経内科			中山宣昭 (和医大)				完全予約制
皮膚科				小林和夫			10:00~12:00 受付11:30まで イリ治療は別途+4千
甲状腺外来					赤木尚史 (和医大)		完全予約制月1回 10:00~12:00
皮膚科				小林和夫			14:00~17:00 受付16:30まで イリ治療は別途+4千
眼科			仲河正樹 (和医大)				第2・4水曜のみ 14:30~16:30
禁煙外来						西山穂	完全予約制 第1・3水曜のみ

看護師募集
～あなたのキャリアを
活かしてみませんか?～
詳細については下記まで
TEL 0737-83-0078
お気軽にお問い合わせ下さい
担当:丸尾



- 医療法人千徳会
本部〒649-0304 和歌山県有田市箕島1265
電話 0737-83-1000 FAX 0737-85-2640
- さくら訪問看護ステーション
〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1
電話 0737-83-0077 FAX 0737-83-0077
- 社会福祉法人守峯会
●特別養護老人ホーム田鶴苑(介護老人福祉施設-短期入所事業)
〒649-0316 和歌山県有田市宮崎町911
電話 0737-82-6644 FAX 0737-82-6609
- デイサービスセンター田鶴苑(通所介護事業)
- 訪問介護田鶴苑(訪問介護事業)
- 有田市在宅介護支援センター(居宅介護支援事業)
- 特別養護老人ホーム愛宕苑(介護老人福祉施設-短期入所事業)
〒649-0305 和歌山県有田市港町9-1
電話 0737-82-0600 FAX 0737-82-0606
- デイサービスセンター愛宕苑(通所介護事業)
- ケアハウス愛宕苑(地域密着型特定施設入居者生活介護事業)
- グループホーム愛宕苑(認知症対応型共同生活介護事業)
〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1
電話 0737-23-7177 FAX 0737-83-5501
- 特別養護老人ホームありだ橋苑(介護老人福祉施設-短期入所事業)
〒649-0314 和歌山県有田市野639-2
電話 0737-83-6255 FAX 0737-83-6260
- デイサービスセンターありだ橋苑(通所介護事業)
- 養護老人ホーム長寿荘(養護老人ホーム)
〒649-0315 和歌山県有田市山地67
電話 0737-82-2946 FAX 0737-83-2640

編集後記
明けましておめでとうございます。新春を迎え、お健やかな日々をお過ごしのこととお喜び申し上げます。年々、医療業界を取り巻く環境は厳しくなっておりますが、本年もスタッフ一同、地域医療に貢献できるよう一層邁進して参ります。本年も変わらぬご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。
広報企画委員会 青木 満里奈



さくら通信

●訪問リハビリテーション開始のお知らせ

さくら訪問看護ステーションでは、より地域に根ざした関わりを持てるように「訪問リハビリ」のサービスを開始しました。機能訓練(筋力運動や関節運動)のみならず、生活動作のリハビリなども提供します。訪問リハビリの強みは「日頃生活している環境でのリハビリ」を行えるところです。主治医やケアマネジャーなど、他職種との連携を持ちつつリハビリを行います。

寝たきり

歩行困難

どんな方が対象となるのか?

- ・介護保険や医療保険をお持ちの方
- ・医師からリハビリを勧められた方
- ・リハビリしたいけれど、なかなか病院に通うことが出来ない方
- ・生活動作でお困り事がある方
- ・運動する機会が少なく体力低下の可能性のある方

しびれや麻痺

日常生活動作訓練

訪問リハビリテーション

【訪問時間】月～金曜日 9:00～17:00
【サービス提供地域】有田市・有田川町・下津町・湯浅町
※詳細等はお問い合わせ下さい

さくら訪問看護ステーション
和歌山県有田市港町29-1
☎0737-83-0077
担当:山田 晴之

千徳会 理念と基本方針

千徳会理念

1. 信頼される医療
2. 安心・安全の医療
3. 慈愛あふれる医療

基本方針

1. 思いやり(相手の立場になり考える)
2. 感受性を豊に(小さなことにも感動を)
3. 創造性(常にチャレンジ)
4. 合理性(道理に適い能率的に)
5. 自己研鑽(常に学習を)

経営理念

「職場は、職員共同の生活の源泉であり、人間完成の道場である」

「我々は最大の病院になることを望まず、最良の病院になることを望む」

(公財)日本医療機能評価機構認定病院
 (一社)日本透析医学会 認定施設
 (一社)日本アフェシス学会 施設認定病院

医療法人 千徳会
桜ヶ丘病院

■平成30年 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。



医療法人社団 千徳会
理事長 成川 守彦

平成30年の輝かしい新年を皆様と共に恙なく迎えることが出来たのも、偏に皆様のご支援ご厚情の賜と、衷心より御礼を申し上げます。

「**維新**」という言葉は、皆様も馴染みがあると思います。「明治維新」「***維新の会」など…。東洋古典の名著『大学』に「周(しゅう)は旧邦(きゅうほう)なりといえども、その命(めい)維(こ)れ新たなり」とあり、「周は千年以上も続いた国だが、その生命は清新で古びることがない」という意味であります。「**維**」は強調のニュアンスをもった指示代名詞ですが、日本ではこれを生かし「**維新**」という言葉を創りました。

伊與田(いよだ) 覺(さとる)氏は『己を治め人を治める道』において、「維新は革命とは違う。革命は根本からやりかえること、維新はだんだんに日々変化していくこと。いわば革命は外科手術、維新は内服薬療法で徐々に治していくこと」と説明しています。

『大学』は先の一文のあと、「この故に、君子はその極を用いざる所なし」。即ち、「国を清新にするためにはリーダーが停滞せず、常に最善の道、最上の力を用いなければならない」と言っています。現代の国のリーダーもこの心得を持っていただきたいと思いますが、医療においても、リーダーはこの心得を持たねばならないと思います。

「国や団体・組織を維新し、繁栄向上に導いていくのは大事だが、さらに大事は**自己を維新すること**だ」と安岡正篤師は述べています。

新年を迎え、心新たに、**自己を維新**する心意気で、日々勉学に励みたいと思います。

「一生勉強 一生青春」 相田みつを

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

引用:致知2017年8月「特集 維新する」



新年あけましておめでとうございます。
謹んで年頭のご祝詞を申し上げます。



医療法人社団 千徳会
院長 成川 暢彦

昨年、厚生労働省から発表された報告によると、100歳以上を超える高齢者は、全国で6万7824人にのぼるそうです。ちなみに、平成元年の100歳を超える高齢者は3078人でした。この30年間で20倍を超える伸びとなっています。さらに、今から20年後には、100歳以上の高齢者は現在の4倍に近い25万6000人になると推定しています。今後益々、少子高齢化社会が進み、医療・看護・介護の需要は増加するものと考えます。

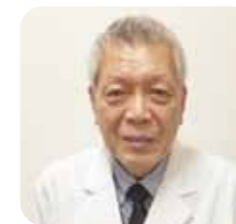
当院は、今年も慢性期医療を中心に地域の皆様とともに明るく健康な未来を目指して取り組んでまいります。

本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成30年元旦

新任医師紹介

副院長 兼
内視鏡センター長



のぐち まさひこ
野口 正彦 医師

〈プロフィール〉

昭和46年 3月 和歌山県立医科大学卒業
同年 4月 大阪大学医学部付属病院第一内科入局
昭和53年 5月 関西労災病院内科勤務
平成10年 7月 大阪船員保険病院内科勤務
平成23年 1月 日比記念病院(現日進会病院)勤務
平成27年 7月 日進会病院理事長兼院長に就任
平成29年11月 桜ヶ丘病院副院長兼内視鏡センター長に就任
現在に至る

昭和46年に和医大卒業後、阪大病院第一内科に入局し消化器内科を研修、いくつかの病院で消化器内科医として勤務しました。7年前に那智勝浦町の日進会病院に移り、2年前より理事長兼院長を務めました。

この度縁あって、昨年11月より桜ヶ丘病院で副院長兼内視鏡センター長としてお世話になっています。卒後40数年間は上部内視鏡中心に研究・研修し、紀南地区の医療事情については種々経験して参りましたので、当地区での医療に関してもある程度は理解していると思います。

しかし、高齢になり、電子カルテの取扱いに悪戦苦闘中です。多くの職員の方々から手助けを受けながら、円滑な診療が出来るよう努力していきますので、これからもよろしくお願ひ申し上げます。

認知症サポート、当院の取り組み紹介

当院では現在、診療体制の充実や疾患に対するサポート力の強化に向け様々な取り組みを行っています。そこで今回は、現在急激に増加している認知症患者さんへのサポートに対する取り組みを紹介します。

まず、外来では『もの忘れ外来』として脳神経外科医と神経内科医のどちらかが週4日で診療を行い、認知症の診断・治療がスムーズに行えるような体制を取っています。また、認知症について正しい知識を持ち、認知症の人や家族が暮らしやすい環境づくりを応援する「認知症サポーター養成講座」を行い、現在、当院やさくらグループの職員70人余りが認知症サポーターとして登録されています。

昨年10月からは認知症の予防を目的としたカフェ『さくら喫茶』を開催し、認知症に関する様々な情報をお届けしたり、住民のみなさんの交流の場となるような活動も始めています。

今後も『さくら喫茶』は月1回の開催を予定しています。開催日時などは院内ポスターや当院ホームページ・Facebookなどで随時お知らせしていきますので、ぜひお気軽にご参加下さい。

認知症予防カフェ「さくら喫茶」



認知症サポーター養成講座



●第25回 日本慢性期医療学会 in 仙台(平成29年10月19日・20日 於:仙台国際センター)

テーマ: 高齢者における減薬の推進に向けた取り組み(第一報) ~医師の意識向上を目指して~

発表者: 薬剤師 湯瀬 敦

テーマ: 抗生剤適正使用を目指したチェックシート導入における効果

発表者: 臨床検査技師 山中 拓哉



●第22回 和歌山県病院協会学術大会
(平成29年11月26日 於:ホテルアパローム紀の国)

テーマ: 「洗髪時の予洗いに着目して~頭皮トラブル患者を通して~」

発表者: 5階病棟 介護福祉士 古川 浩美